

ストーリーの構成文化財一覧

	文化財の名称	文化財の種別	ストーリーの中の位置づけ
①	きたまきぶねのぼりばた 北前船幟旗	工芸品	坂尻の船主家に伝わる船の幟旗。 横 55 cm×縦 313 cm
②	こんびらじんじやのぼりばた 金毘羅神社幟旗	工芸品	坂尻の船主家の敷地内に祀られる金毘羅神社の幟旗。①と 同じ船名入り
③	ふなえうま 船絵馬	工芸品	久々子の船主が明治 39 年（1906）に大阪絵馬藤に描かせ たもの。自身が歴代所有した 3 隻の船が並べて描かれてい る。
④	ふなだんす 船箆笥	工芸品	久々子の船主所蔵のもの。③と所蔵者同じ。
⑤	ほういじしん 方位磁針	工芸品	久々子の船主（③④と同じ）所蔵。「敦賀郡三島住 嘉道 野利七藤原重道」の銘があり、敦賀の船頭から譲り受けた といわれている。
⑥	きたまきぶねかんれんもんじよ 北前船関連文書	歴史資料	美浜町久々子の船主所蔵。③～⑤と所蔵者同じ。海員名簿 （明治 36 年～）、船舶運転士免状（明治 31 年）、門司税 関の許可書等。
⑦	むいしん ず 海深図	歴史資料	久々子の北前船主が所蔵していたもの。明治の大阪の銅版 画家「響泉堂」「若林春水堂」等が作成したもの。③～⑥と 所蔵者同じ。
⑧	ききじんじやぶ ぎぶね 佐支神社御座船	工芸品	久々子の佐支神社に奉納された御座船。③～⑥の船主が神 社改築の際に自身の船「宇波西丸」を模して作らせたも の。
⑨	せんめいふだ 船名札	工芸品	早瀬の船主所蔵のもの。同家の船が松前から島根・外の浦 まで寄港していた記録がある。
⑩	かいじょうあんせん きふだ 海上安全木札	工芸品	早瀬の船主所蔵（⑤と同じ）。山形・龍澤山善宝寺のも の。
⑪	早瀬 船主集落の 町並み	伝統的建造物	早瀬区は若狭湾に面し、近世の港町の区割りが残る。船主 の屋敷や江戸末期建築の寺院、造り酒屋などの建築が見ら れる。
⑫	わたなべひろこ ぬのえ 布絵ミュージアム きたまきぶねしゅうぞうしりょう 北前船収蔵資料	工芸品	北前船主の子孫に伝わった古文書や船箆笥、方位磁針など の資料。

⑬	ひよしじんじや 日吉神社 ほうのうもけいせんく 奉納模型船	工芸品	日吉神社は寄港地・船主集落として栄えた早瀬に所在する。船主たちからも信仰を集め、境内に北前船を模した模型船が安置されている。
⑭	ひよしじんじや 日吉神社 ひまやま 曳山・神輿	工芸品	曳山・神輿は日吉社の祭事である子供歌舞伎・水無月祭でそれぞれ用いられ、曳山建造時の記録や神輿に祀られる神鏡に寄進者として船主や廻船問屋の名が記される。
⑮	はやせく 早瀬区 じょうやとう 常夜灯	工芸品	早瀬区内の高台に祀られる石造の常夜灯は 19 世紀に建立されており、海上の船からの目印となっていた。
⑯	はやせく 早瀬区 きたまへぶねかんけいもんじよ 北前船関係文書	工芸品	船改、水夫の申合せ書、難船記録など、180 点を超える区有文書。
⑰	にゅうこんびらじんじや 丹生金毘羅神社 えまぐら 絵馬群	工芸品	若狭地方の海運業者の信仰を集めており、美浜町寄贈分も含めた船絵馬、その他の絵馬等が奉納されている。